

| | |
|---|--|
| 研究課題名 | 医療従事者および入院患者における新型コロナウイルス抗体価保有状況の疫学調査 |
| 研究機関名 | 武蔵野赤十字病院 |
| 研究責任者 | 所属 小児科・感染管理室 氏名 長澤 正之 |
| 研究期間 | (西暦) 令和2年4月 ~ 令和3年3月 |
| 研究の意義・目的 | 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は世界的なパンデミックとなり、全世界の人々の健康だけでなく、経済・政治・教育など社会全てにおいて甚大な影響を及ぼしています。さらに欧米諸国を中心に対応可能な患者以上の診療負荷とまた医療従事者の2次感染などにより医療崩壊が大きな問題となっている。このような新規感染症による社会的混乱の危険性は以前より唱えられており、COVID-19感染対策のみならず、今後の新規感染症のパンデミック対策に生かす目的で、今回の日本におけるCOVID-19パンデミックの疫学情報を詳細に把握することは非常に重要と考えます。今回の研究は、新型コロナウイルスに曝露される危険性の高い医療従事者および入院患者を対象に、そのリスク別の抗体保有状況を後方視的に把握します。この研究により、COVID-19パンデミックの実態把握だけでなく、今後の新規感染症対策に寄与する情報を得る事ができ、結果的に社会に大きな貢献をする研究となることが期待されます。 |
| 研究の方法 (対象期間含む) | 2020年3月から6月の間に武蔵野赤十字病院にて新型コロナウイルス感染症の診療に関った医療従事者、診療に関わらなかった医療従事者およびCOVID-19を疑われPCR検査を行った入院患者を対象とします。入院患者血清は一般診療検査で採取した残血清を用い、余った血清は凍結保存させていただきます。医療従事者については指からの数滴の血液を用い、血液保存された血清は1年後に全て破棄します。患者抗体検査については後方視的検査であり、結果により何ら影響を受ける事がないため原則お知らせはしません。医療従事者に対しては、その場で結果が出るため、陽性であった場合には感染性の有無を確認するためにPCR検査の調整をさせていただきます。入院患者の診療内容に関する情報は診療カルテから取得します。また、医療従事者については、生活・勤務内容やSARS-CoV2への暴露の既往等についての情報を医療情報端末からの入力によるアンケート調査により回収させていただきます。 |
| ①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称 | ①臨床情報は個人情報保護法に準拠し、その保護に留意した形で情報を管理・解析します。他施設への2次利用は行いません。 ②抗体検査結果以外の情報として、入院患者についてはPCR検査結果、入院となった主疾患に関する情報、年齢、性別、医療従事者については、年齢、性別、勤務内容・生活環境に関する情報を利用させていただきます。研究にもちいられる抗体検査キットはソフトバンク・孫正義氏から新型コロナウイルス対策支援として提供されたものですが、研究責任者とソフトバンクおよび孫正義氏との間に利益相反は存在しません。 ③データの利用は武蔵野赤十字病院・感染管理室が行い、解析します。 ④血清保存については臨床検査部・山口佳子が行い、臨床情報・医療従事者に関する情報・アンケート調査内容については、感染管理室(担当:稲吉礼子、責任者・室長:長澤正之)がいずれも個人情報の保護に留意し管理します。 |
| 問合せ先 | 当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 小児科・感染管理室 氏名 長澤 正之 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525 |